

用語：アクセス

## アクセスとは

Access 中心義：(～への)接近 \*～は「場所」「情報」「人」など多様

名①[u] 〈場所への〉 接近(の方法・機会・権利)

[c]連絡通路、進入路、入り口

②[u] 〈情報などの〉 入手[使用、利用](の方法[機会、権利])

③[u] 〈人への〉 接近：(しばしば法的な)面会(の機会[権利])

④[c] 【単数形で】(感情などの)激発、爆発

⑤[u] 〈ネットワーク・データへの〉 アクセス、接続

\*[u]:不可算名詞、[c]:可算名詞

動① 〈ネットワーク・データ〉 にアクセスする、接続する

② 〈場所〉 に近づく、接近する、入る

出典：オーレックス英和辞典 第二版 「access」

Access 原義：～へ(ac)近づくこと(cess)→接近

名①[u] 〈場所への〉 接近方法、交通手段、通路

②[u] 〈人にとっての/場所への/場所からの〉 近づき(行き)やすさ

③[u] 〈…への〉 (面会・利用などの)権利、機会

④[u] 《コンピュータ》〈…への〉 アクセス

⑤[c] 《文》(怒り・感情の)突発、発作、激発

\*[u]:不可算名詞、[c]:可算名詞

動① 〈コンピュータ〉 …にアクセスする、接続する

② 《正式》 …に接近する、入る、…を使う

出典：ジーニアス英和辞典 第五版 「access」

〈access 接近〉

①コンピュータのネットワークに接続すること。コンピュータで、記憶装置や周辺機器に対してデータの書き込み、呼び出しをすること。

②ある目的地へ行く行き方。また、交通の便。

出典：旺文社 国語辞典 第十一版 「アクセス」

(英 access「接近する」の意)

- ①ある所に入る手段。ある場所へ行く足の便。
- ②(-する)ある場所や分野にそこから入り込むこと。また、情報やデータなどに接近し、利用・入手すること。
- ③(-する)コンピュータ用語で、メモリーや外部記憶装置に対してデータの書き込み、読み出しを行うこと。

出典：日本国語大辞典 第二版 「アクセス」

- ①情報に対する操作の総称。特にコンピュータで、記憶装置や周辺装置にデータの読み出しや書き込みをすること。また、ウェブページを読み込み閲覧すること。
- ②交通手段の連絡。ex)「空港までのアクセスがよい」

出典：広辞苑 「アクセス」

[access]

- ①接近。近づく手段。
- ②コンピュータでは各種サイトやウェブに接続し、データ検索などを行うこと。また、端末装置から中央処理装置へデータを送れるようにすること。

出典：現代カタカナ語辞典 「アクセス」

[access]

- ①接近すること。また、交通の便。「一のいい場所」
- ②コンピュータでメモリーや記憶装置に対してデータの読み出しや書き込みを行うこと。
- ③ネットワークや通信回線などを使って他のコンピュータに接続すること。

出典：デジタル大辞泉 「アクセス」

## まとめ

アクセスには、コンピュータで、記憶装置や周辺装置にデータの書き込みや読み出しをすることという意味もあるが、今回は、目的地への行く手段、交通の便という意味で使用する。